



平成29年3月期 第2四半期(中間期)決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年11月8日

上場取引所 東 福

上場会社名 株式会社 沖縄銀行  
コード番号 8397 URL <http://www.okinawa-bank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 玉城 義昭

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総合企画部長 (氏名) 山城 達彦

TEL 098-867-2141

四半期報告書提出予定日 平成28年11月22日 配当支払開始予定日 平成28年12月9日

特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(表示単位未満切捨て)

1. 平成29年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は、対前年中間増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期中間期	24,871	△4.3	5,074	△23.4	3,498	△17.1
28年3月期中間期	26,007	7.8	6,628	50.4	4,221	36.8

(注) 包括利益 29年3月期中間期 3,192百万円 (115.2%) 28年3月期中間期 1,482百万円 (△73.1%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期中間期	145.88	145.47
28年3月期中間期	174.96	174.49

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期中間期	2,154,826	152,745	6.8
28年3月期	2,112,121	150,511	6.8

(参考) 自己資本 29年3月期中間期 147,279百万円 28年3月期 145,186百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権－期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出しております。  
なお、本自己資本比率は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	35.00	—	50.00	85.00
29年3月期	—	35.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	35.00	70.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	49,900	△2.1	9,200	△24.4	6,000	△22.5	250.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)：無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
② ①以外の会計方針の変更 : 無  
③ 会計上の見積りの変更 : 無  
④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

	29年3月期中間期	24,240,000 株	28年3月期	24,240,000 株
① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年3月期中間期	248,954 株	28年3月期	262,956 株
② 期末自己株式数	29年3月期中間期	23,984,491 株	28年3月期中間期	24,125,815 株
③ 期中平均株式数(中間期)				

(注) 当行は、平成28年7月1日付けで普通株式1株につき1.2株の株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して発行済株式数を算定しております。

(個別業績の概要)

1. 平成29年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年中間期増減率)

	経常収益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期中間期	18,450	△5.4	4,527	△26.3	3,307	△19.5
28年3月期中間期	19,519	8.8	6,146	59.9	4,108	34.9

	1株当たり中間純利益
	円 銭
29年3月期中間期	137.88
28年3月期中間期	170.30

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期中間期	2,136,831	141,836	6.6
28年3月期	2,093,506	140,077	6.6

(参考) 自己資本 29年3月期中間期 141,606百万円 28年3月期 139,851百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計－期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本自己資本比率は、自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 平成29年3月期の個別業績予想(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	36,000	△4.8	8,000	△25.4	5,700	△20.1	237.62

※中間監査手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく中間監査手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく中間連結財務諸表及び中間財務諸表の中間監査手続きは終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○ 添付資料の目次

	頁
1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する説明	2
(2) 連結財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
(追加情報)	2
3. 中間連結財務諸表	3
(1) 中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
(3) 中間連結株主資本等変動計算書	7
(4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	9
(5) 継続企業の前提に関する注記	10
(6) セグメント情報	10
4. 中間財務諸表	11
(1) 中間貸借対照表	11
(2) 中間損益計算書	13
(3) 中間株主資本等変動計算書	14
(4) (参考) 信託財産残高表	16

※平成29年3月期 第2四半期(中間期) 決算説明資料

## 1. 当中間期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する説明

平成28年度上半期の国内経済は、新興国経済の減速の影響などから輸出・生産面に鈍さがみられたものの、雇用・所得環境の改善を背景に、総じて緩やかな回復基調で推移しました。

一方、県内景況は、個人消費や建設関連が概ね堅調に推移したことに加え、観光関連でも国内外からの観光客数の増加などにより好調な動きが継続したことなどから、総じて拡大の動きが継続しております。

こうした環境のもと、当行及び連結子会社は、健全性を確保しつつ経営の効率化と業績の向上に努めた結果、当中間連結会計期間の業績は次のとおりとなりました。

経常収益は、有価証券利息配当金は増加したものの、貸出金利息及び株式等売却益の減少などにより、前年同期比11億36百万円減少の248億71百万円となりました。

また、経常費用は、預金利息及び貸倒引当金繰入額は減少したものの、役員取引等費用及び営業経費の増加などにより、前年同期比4億17百万円増加の197億97百万円となりました。

この結果、経常利益は前年同期比15億53百万円減少の50億74百万円、親会社株主に帰属する中間純利益は前年同期比7億22百万円減少の34億98百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する説明

総資産は前連結会計年度末比427億円増加の2兆1,548億円、純資産は前連結会計年度末比22億円増加の1,527億円となりました。

主要な勘定の残高について、預金は、営業活動の強化により個人預金が増加した結果、銀行・信託勘定合計で前連結会計年度末比44億円増加の1兆8,679億円となりました。

貸出金は、アパートローンや住宅ローンを中心とした個人向けローンが増加した結果、銀行・信託勘定合計で前連結会計年度末比201億円増加の1兆4,008億円となりました。

有価証券は、国内債券から投資信託等へのポートフォリオ・リバランスを行い、資金の効率的運用と安定収益の確保に努めた結果、前連結会計年度末比135億円増加の6,121億円となりました。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年3月期通期の連結業績予想については、当第2四半期(中間期)の実績等を踏まえて、平成28年5月13日に公表した数値を、経常収益499億円(前回公表値比△14億円)、経常利益92億円(前回公表値比△9億円)、親会社株主に帰属する当期純利益60億円(前回公表値比△2億円)に修正いたします。また、単体の通期業績予想は、経常収益360億円(前回公表値比△17億円)、経常利益80億円(前回公表値比△10億円)、当期純利益57億円(前回公表値比△2億円)に修正いたします。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を当中間連結会計期間から適用しております。

## 3. 中間連結財務諸表

## (1) 中間連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	69,003	78,684
コールローン及び買入手形	1,121	1,425
買入金銭債権	440	516
有価証券	598,602	612,190
貸出金	1,378,238	1,398,650
外国為替	3,816	4,070
リース債権及びリース投資資産	17,002	17,107
その他資産	21,767	19,339
有形固定資産	21,239	20,539
無形固定資産	1,763	1,930
繰延税金資産	627	666
支払承諾見返	9,206	9,439
貸倒引当金	△10,706	△9,733
資産の部合計	2,112,121	2,154,826
<b>負債の部</b>		
預金	1,804,870	1,814,756
コールマネー及び売渡手形	50,000	30,000
債券貸借取引受入担保金	—	27,036
借入金	12,119	42,312
外国為替	32	9
信託勘定借	56,143	50,963
その他負債	17,017	15,643
賞与引当金	719	749
役員賞与引当金	24	13
退職給付に係る負債	7,835	7,566
役員退職慰労引当金	23	18
信託元本補填引当金	116	103
利息返還損失引当金	25	32
睡眠預金払戻損失引当金	110	119
繰延税金負債	2,104	2,055
再評価に係る繰延税金負債	1,261	1,261
支払承諾	9,206	9,439
負債の部合計	1,961,610	2,002,080

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当中間連結会計期間 (平成28年9月30日)
<b>純資産の部</b>		
資本金	22,725	22,725
資本剰余金	17,629	17,629
利益剰余金	89,192	91,687
自己株式	△863	△815
株主資本合計	128,683	131,226
その他有価証券評価差額金	16,779	16,185
繰延ヘッジ損益	—	△3
土地再評価差額金	1,358	1,358
退職給付に係る調整累計額	△1,634	△1,487
その他の包括利益累計額合計	16,503	16,053
新株予約権	225	230
非支配株主持分	5,098	5,236
純資産の部合計	150,511	152,745
負債及び純資産の部合計	2,112,121	2,154,826

## (2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

## 中間連結損益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
経常収益	26,007	24,871
資金運用収益	15,645	14,925
(うち貸出金利息)	12,944	12,075
(うち有価証券利息配当金)	2,648	2,804
信託報酬	203	172
役務取引等収益	2,463	2,435
その他業務収益	6,539	6,455
その他経常収益	1,155	882
経常費用	19,379	19,797
資金調達費用	1,088	850
(うち預金利息)	812	632
役務取引等費用	1,066	1,263
その他業務費用	5,261	5,273
営業経費	10,760	11,698
その他経常費用	1,202	712
経常利益	6,628	5,074
特別利益	—	1
固定資産処分益	—	1
特別損失	8	45
固定資産処分損	8	45
税金等調整前中間純利益	6,619	5,029
法人税、住民税及び事業税	2,237	1,347
法人税等調整額	27	39
法人税等合計	2,265	1,386
中間純利益	4,354	3,643
非支配株主に帰属する中間純利益	133	144
親会社株主に帰属する中間純利益	4,221	3,498

## 中間連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
中間純利益	4,354	3,643
その他の包括利益	△2,871	△451
その他有価証券評価差額金	△2,947	△594
繰延ヘッジ損益	△0	△3
退職給付に係る調整額	76	147
中間包括利益	1,482	3,192
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1,346	3,049
非支配株主に係る中間包括利益	136	142

## (3) 中間連結株主資本等変動計算書

前中間連結会計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	22,725	17,629	86,005	△3,573	122,786
当中間期変動額					
剰余金の配当			△703		△703
親会社株主に帰属する中間純利益			4,221		4,221
自己株式の取得				△2	△2
自己株式の処分			△3	32	29
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	3,514	29	3,544
当中間期末残高	22,725	17,629	89,519	△3,544	126,330

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	16,345	—	1,291	△181	17,456	196	4,723	145,162
当中間期変動額								
剰余金の配当								△703
親会社株主に帰属する中間純利益								4,221
自己株式の取得								△2
自己株式の処分								29
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△2,950	△0		76	△2,874	29	130	△2,714
当中間期変動額合計	△2,950	△0	—	76	△2,874	29	130	830
当中間期末残高	13,395	△0	1,291	△104	14,581	225	4,854	145,992

当中間連結会計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	22,725	17,629	89,192	△863	128,683
当中間期変動額					
剰余金の配当			△999		△999
親会社株主に帰属する中間純利益			3,498		3,498
自己株式の取得				△10	△10
自己株式の処分			△4	58	53
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)					
当中間期変動額合計	—	—	2,495	47	2,542
当中間期末残高	22,725	17,629	91,687	△815	131,226

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	16,779	—	1,358	△1,634	16,503	225	5,098	150,511
当中間期変動額								
剰余金の配当								△999
親会社株主に帰属する中間純利益								3,498
自己株式の取得								△10
自己株式の処分								53
株主資本以外の項目の当中間期変動額(純額)	△593	△3		147	△449	4	137	△308
当中間期変動額合計	△593	△3	—	147	△449	4	137	2,234
当中間期末残高	16,185	△3	1,358	△1,487	16,053	230	5,236	152,745

## (4) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 平成27年 4月 1日 至 平成27年 9月 30日)	当中間連結会計期間 (自 平成28年 4月 1日 至 平成28年 9月 30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前中間純利益	6,619	5,029
減価償却費	743	1,226
貸倒引当金の増減(△)	246	△973
賞与引当金の増減額(△は減少)	31	29
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△16	△11
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△162	△58
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△11	△5
信託元本補填引当金の増減(△)	△22	△12
利息返還損失引当金の増減額(△は減少)	△4	6
睡眠預金払戻損失引当金の増減(△)	△33	9
資金運用収益	△15,645	△14,925
資金調達費用	1,088	850
有価証券関係損益(△)	△1,012	△970
固定資産処分損益(△は益)	8	44
貸出金の純増(△)減	△30,002	△20,411
預金の純増減(△)	50,771	9,885
借入金(劣後特約付借入金を除く)の純増減(△)	1,347	30,192
預け金(日銀預け金を除く)の純増(△)減	—	20
コールローン等の純増(△)減	△249	△379
コールマネー等の純増減(△)	—	△20,000
債券貸借取引受入担保金の純増減(△)	—	27,036
外国為替(資産)の純増(△)減	△577	△254
外国為替(負債)の純増減(△)	△32	△22
信託勘定借の純増減(△)	1,259	△5,180
資金運用による収入	15,776	14,927
資金調達による支出	△1,185	△891
その他	△3,436	7,755
小計	25,499	32,915
法人税等の支払額	△977	△2,498
営業活動によるキャッシュ・フロー	24,521	30,416
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有価証券の取得による支出	△79,121	△96,283
有価証券の売却による収入	26,121	14,808
有価証券の償還による収入	71,373	62,547
有形固定資産の取得による支出	△1,466	△304
有形固定資産の売却による収入	77	50
無形固定資産の取得による支出	△116	△466
投資活動によるキャッシュ・フロー	16,867	△19,647
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
配当金の支払額	△703	△999
非支配株主への配当金の支払額	△5	△5
自己株式の取得による支出	△2	△10
自己株式の売却による収入	0	0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△711	△1,014
現金及び現金同等物に係る換算差額	3	△53
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	40,681	9,701
現金及び現金同等物の期首残高	76,481	68,763
現金及び現金同等物の中間期末残高	117,163	78,464

## (5) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (6) セグメント情報

報告セグメントごとの経常収益、利益又は損失、資産、負債その他の項目の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	中間連結 財務諸表 計上額
	銀行業	リース業	計				
経常収益							
外部顧客に対する経常 収益	18,349	5,095	23,445	1,438	24,884	△ 12	24,871
セグメント間の内部 経常収益	100	60	160	1,137	1,297	△ 1,297	-
計	18,450	5,155	23,606	2,575	26,181	△ 1,309	24,871
セグメント利益	4,527	182	4,709	366	5,075	△ 0	5,074
セグメント資産	2,137,528	28,745	2,166,274	23,424	2,189,699	△ 34,872	2,154,826
セグメント負債	1,997,179	25,125	2,022,305	12,837	2,035,142	△ 33,062	2,002,080
その他の項目							
減価償却費	1,147	61	1,209	19	1,228	△ 2	1,226
資金運用収益	14,510	8	14,519	467	14,986	△ 60	14,925
資金調達費用	822	66	888	21	910	△ 60	850
有形固定資産及び無形 固定資産の増加額	690	71	762	10	772	-	772

- (注) 1. 一般企業の売上高に代えて、経常収益を記載しております。  
 2. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれていない事業セグメントであり、クレジットカード業、信用保証業等であります。  
 3. 調整額は、主にセグメント間取引消去であります。  
 4. セグメント利益は、中間連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。

## 4. 中間財務諸表

## (1) 中間貸借対照表

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当中間会計期間 (平成28年9月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	68,507	78,188
コールローン	1,121	1,425
買入金銭債権	231	236
有価証券	599,468	613,050
貸出金	1,389,895	1,410,903
外国為替	3,816	4,070
その他資産	6,894	4,610
その他の資産	6,894	4,610
有形固定資産	20,811	20,104
無形固定資産	1,522	1,711
支払承諾見返	9,206	9,439
貸倒引当金	△7,967	△6,908
資産の部合計	2,093,506	2,136,831
<b>負債の部</b>		
預金	1,821,573	1,832,313
コールマネー	50,000	30,000
債券貸借取引受入担保金	—	27,036
借入金	—	30,000
外国為替	32	9
信託勘定借	56,143	50,963
その他負債	6,263	5,184
未払法人税等	2,339	1,070
リース債務	351	341
資産除去債務	350	344
その他の負債	3,222	3,427
賞与引当金	587	613
役員賞与引当金	14	7
退職給付引当金	5,317	5,252
信託元本補填引当金	116	103
睡眠預金払戻損失引当金	110	119
繰延税金負債	2,801	2,689
再評価に係る繰延税金負債	1,261	1,261
支払承諾	9,206	9,439
負債の部合計	1,953,428	1,994,994

(単位:百万円)

	前事業年度 (平成28年3月31日)	当中間会計期間 (平成28年9月30日)
純資産の部		
資本金	22,725	22,725
資本剰余金	17,623	17,623
資本準備金	17,623	17,623
利益剰余金	82,235	84,539
利益準備金	9,535	9,535
その他利益剰余金	72,700	75,003
別途積立金	68,520	70,620
繰越利益剰余金	4,180	4,383
自己株式	△863	△815
株主資本合計	121,721	124,072
その他有価証券評価差額金	16,772	16,178
繰延ヘッジ損益	—	△3
土地再評価差額金	1,358	1,358
評価・換算差額等合計	18,130	17,534
新株予約権	225	230
純資産の部合計	140,077	141,836
負債及び純資産の部合計	2,093,506	2,136,831

## (2) 中間損益計算書

(単位:百万円)

	前中間会計期間 (自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)	当中間会計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)
経常収益	19,519	18,450
資金運用収益	15,229	14,510
(うち貸出金利息)	12,550	11,684
(うち有価証券利息配当金)	2,637	2,792
信託報酬	203	172
役務取引等収益	2,460	2,428
その他業務収益	471	494
その他経常収益	1,155	843
経常費用	13,373	13,922
資金調達費用	1,055	822
(うち預金利息)	820	637
役務取引等費用	1,302	1,507
その他業務費用	94	140
営業経費	10,183	11,153
その他経常費用	736	299
経常利益	6,146	4,527
特別利益	—	1
固定資産処分益	—	1
特別損失	8	45
固定資産処分損	8	45
税引前中間純利益	6,138	4,482
法人税、住民税及び事業税	2,062	1,098
法人税等調整額	△33	76
法人税等合計	2,029	1,175
中間純利益	4,108	3,307

## (3) 中間株主資本等変動計算書

前中間会計期間(自 平成27年4月1日 至 平成27年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	22,725	17,623	17,623	9,535	63,720	6,399	79,654
当中間期変動額							
剰余金の配当						△703	△703
中間純利益						4,108	4,108
別途積立金の積立					4,800	△4,800	—
自己株式の取得							
自己株式の処分						△3	△3
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)							
当中間期変動額合計	—	—	—	—	4,800	△1,397	3,402
当中間期末残高	22,725	17,623	17,623	9,535	68,520	5,001	83,056

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△3,573	116,429	16,339	—	1,291	17,631	196	134,256
当中間期変動額								
剰余金の配当		△703						△703
中間純利益		4,108						4,108
別途積立金の積立		—						—
自己株式の取得	△2	△2						△2
自己株式の処分	32	29						29
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			△2,951	△0		△2,952	29	△2,922
当中間期変動額合計	29	3,431	△2,951	△0	—	△2,952	29	509
当中間期末残高	△3,544	119,861	13,387	△0	1,291	14,679	225	134,766

当中間会計期間(自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)

(単位:百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金		
				別途積立金	繰越利益 剰余金		
当期首残高	22,725	17,623	17,623	9,535	68,520	4,180	82,235
当中間期変動額							
剰余金の配当						△999	△999
中間純利益						3,307	3,307
別途積立金の積立					2,100	△2,100	—
自己株式の取得							
自己株式の処分						△4	△4
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)							
当中間期変動額合計	—	—	—	—	2,100	203	2,303
当中間期末残高	22,725	17,623	17,623	9,535	70,620	4,383	84,539

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△863	121,721	16,772	—	1,358	18,130	225	140,077
当中間期変動額								
剰余金の配当		△999						△999
中間純利益		3,307						3,307
別途積立金の積立		—						—
自己株式の取得	△10	△10						△10
自己株式の処分	58	53						53
株主資本以外の項目 の当中間期変動額 (純額)			△593	△3		△596	4	△591
当中間期変動額合計	47	2,350	△593	△3	—	△596	4	1,759
当中間期末残高	△815	124,072	16,178	△3	1,358	17,534	230	141,836

## (4) (参考) 信託財産残高表

(単位：百万円)

資産		
科目	前事業年度 (平成28年3月31日)	当中間会計期間 (平成28年9月30日)
貸出金	2,436	2,189
その他債権	1	1
銀行勘定貸	56,143	50,963
合計	58,581	53,154

(単位：百万円)

負債		
科目	前事業年度 (平成28年3月31日)	当中間会計期間 (平成28年9月30日)
金銭信託	58,581	53,154
合計	58,581	53,154